



発行所
公益財団法人兵庫県消防協会
神戸市中央区下山手通3丁目16番3号
編集発行人 岸 谷 義 雄
題字 井 戸 知 事

消すまでは
心の警報
ONのまま

平成二五年 春の叙勲(消防関係)伝達式が挙行

平成二五年春の叙勲が四月二十九日に発令されました。叙勲の受章者(消防関係)は、全国で六一四名、うち兵庫県では、元消防団員・職員一九名が叙勲の栄に浴されました。

わたり国民の生命、身体及び財産を火災等の災害から防衛するとともに、幾多の災害に對して、率先垂範して敢然と立ち向かわれ、地域の安全・安心の確保に尽力されました。また、消防力の強化、充実に努めるとともに、消防の発展に貢献し、社会公共の福

祉の増進に寄与されたこと等、これまでの抜群の功績により、その榮譽に輝かれました。今回の叙勲の伝達式は平成二五年五月一〇日(金)午前十一時一五分より東京・虎ノ門の日本消防会館ニッショーホールにおいて執り行われ、



式典の様子



全国消防長会会長 祝辞



日本消防協会会長 祝辞

総務副大臣から各代表者に叙勲が伝達されました。午後から受章者の方々は皇居へ参入、拝謁した後、記念撮影が行われました。なお、全国の消防関係受章者数、勲章別内訳及び本県の受章者は次のとおりです。

| | |
|-------|------|
| 瑞宝中綬章 | 一名 |
| 瑞宝小綬章 | 二六名 |
| 旭日双光章 | 二名 |
| 瑞宝双光章 | 一〇八名 |
| 瑞宝単光章 | 四七七名 |
| 計 | 六一四名 |

〈兵庫県下受章者(消防功勞)〉

◎瑞宝小綬章
元西宮市 消防正監 川崎 洋光



元尼崎市 消防正監 吉田 茂



◎瑞宝双光章
元神戸市兵庫消防団 団 長 伊庭 勝一



元神戸市北消防団 団 長 柵木 和明



元吉川町消防団 団 長 廣野 廣敷



◎瑞宝単光章
元西宮市消防団 分団長 石野 吉英



元姫路市姫路東消防団 分団長 大垣 俊寛



元篠山市消防団 副団長 大前 修一



元豊岡市竹野消防団 分団長 加藤 正道



元姫路市夢前町消防団 団 長 栗林 忠道



元高砂市消防団 副分団長 阪口 正



元相生市消防団 分団長 高畑 周作



元尼崎市消防団 副団長 竹内征三郎

元加古川市消防団 副団長 中島 康弘

元佐用町消防団 副団長 西尾 弘

元たつの市消防団 副団長 原田 隆行

元西宮市消防団 分団長 増澤 勇夫

元高砂市消防団 分団長 松岡 明

元芦屋市消防団 副団長 綿谷 和博

受章された皆様

平成25年度春の褒章伝達式

～平成25年春の褒章が4月29日（昭和の日）に発令～

平成二五年五月一六日（木）一時一五分よりスクワール麹町において平成二五年春の褒章伝達式が行われ、代表者に褒章が伝達されました。なお、本県の受賞者は次のとおりです。

《兵庫県下受賞者（消防功労）》

◎藍綬褒章

姫路市姫路西消防団 団長 大塚 秀祐

神戸市兵庫消防団 団長 高口 信喜

神戸市中央消防団 団長 土屋 雄司



第二〇回危険業務従事者叙勲が 平成二五年四月二九日に発令

叙勲の榮に浴された方々は、消防職員として国民の生命、身体及び財産を火災等の災害から防御するため、永年

にわたり著しく危険性の高い業務に精励するとともに消防力の強化、充実に尽力され、消防の発展に貢献し、社会公共の福祉の増進に寄与されました。

今回の叙勲の伝達式は、平成二五年五月一四日（火）午前一時一五分より東京・日比谷公会堂において執り行われました。

受賞者は、全国で瑞宝双光章三三名、瑞宝単光章二九三名、計六二五名、うち兵庫

◎瑞宝双光章

元神戸市 消防監 伊勢田 毅

元たつの市 消防監 上田 恭久

元三田市 消防司令長 奥 美政

元明石市 消防司令長 汐谷 茂徳

元明石市 消防司令長 四方 義弘

元宝塚市 消防司令長 嶋田 清治

元川西市 消防司令長 千葉 公章

元西宮市 消防司令長 中谷 裕

元尼崎市 消防司令長 中村 定之

元伊丹市 消防監 中山 登弘

元姫路市 消防監 平石 忠正

元伊丹市 消防監 藤田 英夫

元神戸市 消防監 坊池 道昭

元加古川市 消防司令長 宗廣 康彦

◎瑞宝単光章

元中播消防事務組合 消防監 市場 健一

元尼崎市 消防司令 織田 稔

元相生市 消防司令 川本 和信

元篠山市 消防監 酒井 芳男

元朝来市 消防司令長 直田耕治郎

元小野市 消防司令 富田 正規

元西宮市 消防司令長 西田 稔生

元三木市 消防司令 二杉 和良

元西脇多可行政事務組合 消防司令 藤川 隆



式典の様子

消防関係叙勲伝達式

消 防 服

消防設備点検・消火栓器具

キンバイホース 兵庫県特約店

株式会社 三 浦 消 防

姫路市龍野町1丁目1の2

TEL 079-292-0447 FAX 079-298-8663

URL <http://www.msyoubou.com/index.html>

E-mail msyoubou0447@s9.dion.ne.jp

- ・操法最適ホース：コンベVシリーズ
- ・小型動力ポンプ：ラビットダイヤモンドフジシリーズ
- ・小型動力ポンプ積載車(標準型・全自動型)
- ・消防ポンプ自動車(モリタ)
- ・消防用資機材全般



西垣消防器具製作所

669-5213 兵庫県朝来市和田山町玉置461

TEL:(079)672-3131

FAX:(079)672-3132

E-mail: fp-nishigaki@eagle.ocn.ne.jp



平成二五年 安全功労者 内閣総理大臣表彰

平成二五年七月一日(月)、平成二五年安全功労者内閣総理大臣表彰式が、総理大臣官邸大ホールにおいて盛大に執り行われ、官房長官から各受章代表者に表彰状が授与されました。

その後、官房長官からあいさつ、受章者代表者謝辞の後、閉会しました。県下の受章者は次のとおりです。(敬称略)

相生市危険物安全協会会長 松浦 延哉



受章者の皆様 (写真右から2番目が松浦氏)

平成二五年 兵庫県功労者表彰式挙行

平成二五年五月二一日(火)一三時三〇分から、兵庫県公館において、平成二五年兵庫県功労者表彰式が執り行われました。

表彰は、二二の功労分野にわたり二六一名の方が受賞されました。

そのうち、消防功労では消防関係者六名の方々が受賞され、高砂市消防団の作間団長が井戸知事から表彰状を受けました。

- なお、受賞者の方々は次のとおりです。(敬称略)
- ◎消防関係
 - 香美町消防団 団長 青山 喜一
 - 朝来市消防団 団長 石原 武士
 - 高砂市消防団 団長 作間 尚義
 - 三田市消防団 団長 畑 勇
 - 姫路市網干消防団 団長 春木 壽朗
 - 神戸市 元消防正監 古曾 正之



代表受領：高砂市消防団団長作間尚義氏

平成二五年版 防災白書が閣議決定

防災白書は、災害対策基本法第九条第二項の規定に基づき、政府が毎年国会に対して「防災に関してとった措置の概況」及び「防災に関する計画」の報告を行うもので、平成二五年版防災白書が、平成二五年六月二〇日(木)に閣議決定され、国会に報告されました。

白書の中で、今後発生が懸念される南海トラフ巨大地震や首都直下地震等で大きな被害が想定される中、これらへの備えを強化・促進することが急務であり、ハード対策・ソフト対策を組み合わせ、事前防災とともに、自主防災組織をはじめとして企業やボランティア、地域に係る団体等が連携し、地域コミュニティの防災力を向上させていく必要があるとされています。今回の特集記事はそうしたことを踏まえ、これまで災害による被害を軽減するため

に行われてきた取り組みを広く客観的に示すことにより、防災の取り組みの着実な推進に資するものとされています。

防災白書については内閣府ホームページ内の防災情報ページで公開されていますので、是非ご覧ください。

内閣府ホームページ
<http://www.bousai.go.jp/kaijirep/hakusho/index.html>

今回の白書では、東日本大震災の被災地の復旧・復興に向けた取り組み、平成二四年以降に発生した主な災害、東日本大震災の教訓を踏まえた主な取り組み(防災対策推進検討会議最終報告、災害対策法制の見直し、防災基本計画の見直し等)、発生が危惧される災害種別ごとの取り組み状況(南海トラフ巨大地震、首都直下地震等)等について記述され、日本の災害対策が網羅的に記載されました。

また、特集として、災害による被害を軽減するための取り組みについて、指標や先進事例を用いた記載がされています。

兵庫県知事選挙 参議院議員通常選挙

投票日 **7月21日** (日)

投票時間 **午前7時～午後8時** (一部の地域を除く)

投票日当日、仕事、買い物、レジャーなどの予定がある方は、期日前投票をすることができます。
手続きはカンタンです(ハンコは不要)。

【期日前投票のできる期間】
7月5日(金)～7月20日(土)

※ 体のご不自由な方は、付き添いの方と一緒に投票所に入ることができます。
※ 投票所入場券がなくても、本人であることが確認できれば投票することができます。

詳しくは、住所地等の市区町選挙管理委員会へお問い合わせ下さい。

そろって投票しましょう!!

平成25年度第1回女性消防団員技術研修会



ポンプについての説明を熱心に聞いている女性団員



(公財) 兵庫県消防協会

大教室にて

平成二五年六月三〇日(日)、初夏の陽気に時折爽やかな風が吹き抜ける中、兵庫県広域防災センターにおいて、女性消防団員技術研修会が開催され、県内一九消防団から九〇名の女性消防団員が参加しました。

この度は、赤穂市消防団の皆さんに全面協力をしていただき、「女性消防操法」を指導していただきました。

男性の操法と違い、女性の操法を間近に見る機会はなかなか無いようで、参加された女性団員の皆さんも、初めて見る方や体験される方がほとんどでした。

研修内容の詳細については、まず午前中に礼式訓練を行い、午後は班ごとに水出し操法、から操法、ホース延長訓練を行いました。

この研修会に向けて何ヶ月も訓練を重ねて下さった赤穂市消防団の皆さんが、丁寧に指導して下さいましたお陰で、和気藹々とした雰囲気の中、研修会を進めることができました。お世話いただきました望月団長をはじめ、赤穂市消防団の皆さま、ならびに関係者の皆さまに厚くお礼申し上げます。

また、他団の団員の方々同士が、交流を深めるきっかけにもなったようで、研修会終了後も仲良く声を掛け合っておられる姿を拝見しました。

暑い中での屋外訓練ということで、体力的に厳しいところもあつたかもしれませんが、参加女性団員の皆さんからの反応は上々で、「今後、座学ばかりではなく、屋外での訓練も増やして欲しい。」とのご意見も多く寄せられました。

この度の研修会で学ばれた内容を、各所属消防団での活動でも活かしていただければと考えます。

最後になりましたが、本技術研修会では、県広域防災センター長をはじめ、消防学校の皆さまにも多大なご協力を賜り、本技術研修会を滞りなく終了することができました。紙面ではございますが、厚く御礼申し上げます。

今後も、県消防協会では女性消防団員の活動に役立つ研修や、技術の向上に繋がる研修を企画していきたいと考えております！多くの皆さまのご参加を、心よりお待ちしております！

この度の技術研修会参加消防団は以下のとおり

- ・ 神戸市東灘消防団
- ・ 神戸市灘消防団
- ・ 神戸市北消防団
- ・ 神戸市垂水消防団
- ・ 姫路市飾磨消防団
- ・ 明石市消防団
- ・ 芦屋市消防団
- ・ 豊岡市豊岡消防団
- ・ 加古川市消防団
- ・ 赤穂市消防団
- ・ 宝塚市消防団
- ・ 三木市消防団
- ・ 川西市消防団
- ・ 小野市消防団
- ・ 三田市消防団
- ・ 丹波市消防団
- ・ 南あわじ市消防団
- ・ たつの市消防団
- ・ 播磨町消防団
- 以上一九消防団

ほか県下消防本部職員
市長防災担当職員
四五名

(参加者九〇名)



ホースの巻き方指導



全員が水出しを体験



筒先の持ち方を教えていただきました



操法の動きも丁寧に指導していただきます



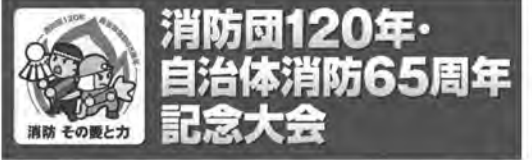
赤穂市女性消防団による操法披露



ポンプのエンジンのかけ方も習います



赤穂市女性消防団による礼式披露



消防団120年・自治体消防65周年記念大会

消防団一二〇年・自治体消防六五周年記念大会

開催について

(財) 日本消防協会

「消防 その愛と力」

大会概要

本年は、消防組織法が施行され、「自治体消防制度」が発足して六五周年を迎える記念すべき年です。また、消防組規則の制定により全国的に統一した消防組（消防団の前身）がスタートしてから二〇年目を迎えることから、これらを記念して「消防団一二〇年・自治体消防六五周年記念大会」が開催されます。

- 一、開催日時
平成二五年一月二五日（月）午前二〇時から
概ね二時間半
- 二、開催場所
東京ドーム
- 三、参加者
全国の消防団員、消防職員、婦人防火クラブ員、一般公募の方など合計約三七、〇〇〇人
- 四、主催
日本消防協会
全国消防長会
- 五、後援
総務省消防庁
六、大会スローガン
「消防 その愛と力」

大会内容

- 総合同司会
徳光 和夫さん
平野 啓子さん
- 開会までの待機時間
DVD上映
「自ら守る！消防団一二〇年」「検証 阪神淡路大震災」など
- 音楽演奏
消防団を讃える歌
「笑顔のふるさと築くため」（栗田けんじさん）
- 式典前
伝統消防演技
木遣り、まとい振り、はしご乗り
- 第一部 式典
黙祷
国家斉唱
式辞
表彰
祝辞
- 第二部 消防実技
（ナレーション：菅原文太さん）
放水演技
消防団
およそ一〇〇年前の腕
用ポンプ
- 第三部 消防の士気高揚
歌
水前寺清子さん
「消防団三百六十五歩のマーチ」
布施明さん
AKB48
ふるきやら
- 消防音楽隊演奏、カラーガード隊演技
幼年消防クラブ鼓笛隊演奏
消防応援団からの激励

およそ五〇年前の三輪ポンプ自動車
現代の消防団多機能車
少年消防クラブ
D級可搬ポンプ
救助演技
常備消防・緊急消防援助隊
特別救助隊
はしご隊
救急隊
消防団（男女）
消防団多機能車
可搬ポンプ積載車
（救助資機材搭載）
消防団ラッパ演奏



日本消防協会
ホームページ
<http://www.nissfo.or.jp>

熱中症を防ぐために



昨年の夏は、熱中症による健康被害が数多く報告されました。報道等でも取り上げられておりますが、今年も既に各地で猛暑日を記録し、熱中症により搬送される方が多数発生しています。

気象庁の発表によれば、今年の夏（六～八月）の平均気温は昨年並みか昨年より高い予報となっております。気温の高い日が続くこれからの時期に備えるため厚生労働省において予防啓発・注意喚起のリーフレットが作成されました。

熱中症は、高温多湿な環境下での作業や運動などにより、体内の水分や塩分（ナトリウム）などのバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇やめまい、吐き気、倦怠感などの症状を引き起こします。重症になると意識障害を発生させるなど、命に関わる病気です。室外での作業時だけでなく、室内においても環境条件や体調によって熱中症になる場合があります。注意が必要です。

熱中症は水分補給や暑さを避けるなど適切な予防を行う事で避けることができる病気です。

暑い夏を元気に過ごすため、熱中症のことをよく知り、しっかりと予防しましょう。

なお、熱中症対策リーフレットは厚生労働省のホームページ上で確認できるほか、熱中症にまつわる情報についても閲覧できますので、是非ご確認ください。

厚生労働省
ホームページ
<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/stf/houdou/2f985200000335ag.html>

熱中症を防ぐために
～皆さまに取り組んでいただきたいこと～

熱中症の発生は7～8月がピーク！

熱中症とは……

熱中症の予防法

水分・塩分補給

体調を整えるために

熱中症に気づいたらどうするか

熱中症の予防には「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です！

熱中症を防ぐために
～皆さまに取り組んでいただきたいこと～

熱中症とは……

熱中症の予防法

水分・塩分補給

体調を整えるために

熱中症に気づいたらどうするか

熱中症の予防には「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です！

熱中症予防強化月間
2013年7月1日～31日

気を付けていますか、熱中症予防。

熱中症予防強化月間ポスター

熱中症予防強化月間
2013年7月1日～31日

熱中症予防強化月間ポスター

兵庫県版告知チラシ

熱中症予防強化月間ポスター

熱中症予防リーフレットH25厚労省

消防団ピックアップ

『平成二五年度 西脇市消防団消防実戦操法大会』

西脇市消防団

平成二五年度六月九日(日)、西脇市鹿野町播州織工業協同組合駐車場において、平成二五年度西脇市消防実戦操法大会が開催されました。

この大会は、西脇市消防団が考案したオリジナルの操法大会で、全国消防操法大会が実施されない年に開催されてきましたが、平成二一年度に発生した新型インフルエンザの影響で中止になって以来、六年ぶりの開催となりました。



自動車ポンプの部 優勝 西脇市消防団第5分団 上比延部



小型動力ポンプの部 優勝 西脇市消防団第2分団 蒲江部



西脇市消防団長(大会委員長)あいさつ

西脇市消防団は七分団五七部、団員数九二五名で構成され、各分団大会で優勝したポンプ車の部七隊、小型ポンプの部六隊の計一三隊が出場しました。

この操法は、ポンプ車の部と、小型ポンプの部、ともに指揮者以下五名で実施します。

本を分岐管に結合して二線放水隊形とし、残り二枚の標的を落とし、合計五枚の標的を落下させます。

各隊の整列から、解散までのタイム、安全管理、器具愛護等を審査対象に、一定のルール範囲内でそれぞれの隊が創意工夫して競い合います。

「操法開始」の合図から始まり、まずは元ポンプから手びろめにより三本のホースを一線延長して三枚の標的を落とす、次に先端部でホース一



会場の様子

『平成二五年度 姫路市網干消防団消防操法大会を実施』

姫路市網干消防団

姫路市網干消防団では、第三二回姫路市網干消防団消防操法大会を、平成二五年度五月九日(日)に、姫路市網干消防署の操練場で、松本剛明国会議員、管内の市議会議員そして各地区の連合自治会長など多くの来賓を招き実施しました。

優勝 大津分団
準優勝 旭陽分団
第三位 勝原分団

どよりとした天候の中、余部分団、網干分団、大津分団、大津茂分団、勝原分団、旭陽分団の順で行われ、大津茂分団の操法中から雨が強く降りだし、後半の分団には不利な条件となりましたが、出場隊員は、キビキビとした動作で日頃の訓練成果を披露しました。

当日は好天に恵まれ、多くの来賓や消防団員が参加し地元代表として一三隊の出場隊が熱戦を繰り広げました。各出場隊とも操法の訓練の成果を十分に発揮し、迅速かつ安全、確実な動作で標的を落とし、標的が落ちる度に応援団、観客から声援と拍手が沸き起こりました。

操法終了後、審査結果の発表が行われると、会場からは出場選手に対して惜しみない拍手が贈られていました。大会結果は次のとおりです。

- ポンプ車の部
 - 優勝 第五分団 上比延部
 - 準優勝 第二分団 下戸田部
 - 小型ポンプの部
 - 優勝 第二分団 蒲江部
 - 準優勝 第三分団 高松部

この操法を繰り返し訓練することにより、団員間の深い絆、連携を養うことができ、迅速かつ的確に消防活動を行うことができるようになること



大会の様子

※ 姫路市網干消防団は、姫路市の南西に位置し、西に揖保川下流を経て、たつの市に接し、東は汐入川を経て広畑区に接し面積二五・四四平方キロメートル、人口約七万人を管轄する消防団である。

団員数は二五九人、一本部六分団で組織されている。管内の南部海岸線は、姫路臨海地区特別防災区域に指定されており、危険物を保有する事業所が多数存在している。

昨年、姫路で発生した化学プラント爆発事故(三七七人の死傷者)は管内の事業所である。

わが町の団長さん

「市民に信頼される 消防団長」

姫路市夢前町消防団長

振角 哲也



姫路市夢前町は平成一八年三月に姫路市に合併し市の北部に位置し南北二四キロメートル、東西一〇キロメートル、人口二二、〇〇〇人余りで、姫路市八消防団の中で最も大きな面積のある地域です。町内には夢前川、菅生川が流れ、全国的にも登山客が多

く訪れる雪彦山や明神山（別名 播磨富士）があり、また姫路の奥屋敷でもある塩田温泉がある自然豊かな町です。振角団長は昭和五〇年一月に入団以来、分団長、副団長を歴任され、平成二四年四月に団長に就任されました。七分団五六〇名の団員の先頭に立ち、永年災害現場で培われた経験とその卓越した指導力を発揮され、地域住民の安全安心な町づくりのため日夜努力されておられます。市民の生命、身体、財産を守る為に、就任一年目は、地域の水利地図の見直しを実施され団員達に地利現場の再確認を徹底されました。このことにより迅速でより素早く火災防備体制をとることができております。

そして、今年度は火災指令時の目標物の再確認に取り組みでおられ、このように毎年度、実施計画を企画立案され、防火防災に尽力されておられます。また、昨年は台風の影響で夢前川が氾濫しましたが、素早く現場に駆けつけ先頭に立って水防体制を取り地域住民からも厚い信頼を得ておられます。消防団の伝統と団結を重んじられ、常に自分に厳しく新入団員研修では、自ら訓練礼式の指導をされ、特に団員の規律面には厳しく指導されておられます。団長の敬礼の動作には威厳が満ち溢れており団員達の目標にもなっております。また、反面優しい気配りとユーモアで団員達から厚

「信頼される 消防団をめぐって」

南あわじ市消防団長

榎本 一博



い信頼を寄せられておられます。団長は、日頃から「地域住民の防火防災のリーダー」として、安全安心町づくりのため市民に信頼される消防団が我々の責務である。」をスローガンとして日々消防団活動に取り組みまれておられる団長さんです。

一日に三原郡緑町、西淡町、三原町、南淡町が合併して誕生し、現在の人口は約五万人で面積、人口とも淡路島最大の市となりました。南あわじ市消防団はこの南あわじ市誕生と同時に発足し、現在は四方面隊、五九分団、消防ポンプ自動車二三分団、小型動力付積載車八四分団、団員数二、一九〇人体制で日夜消防活動に精励しています。

榎本団長は昭和六四年に旧南淡町消防団に入団され、平成一二年に分団長。その後、平成二〇年に南淡方面隊長を務め、平成二四年四月一日より第五代南あわじ市消防団長に就任されました。合併後八年が経過しましたが、火災や風水害をはじめ今後懸念されている東南海・南海地震等災害時に各方面隊が一致協力して迅速かつ効率的に対応できる体制づくりに取り組みでおられます。また、消防団活動では災害現場だけに限らず日頃からの消防団員としての規律を重ん

じ、時には厳しい言葉もかけられますが、温厚で人の和を大事にしておられる団長は、団員への配慮も細やかで幹部・若手を問わず厚い信頼を集めております。自ら営む電気工事店という本来のお仕事の傍ら、消防団活動にも熱心に取り組みられ日々多忙な団長さんですが、市民の生命・身体・財産を守るため、地域住民から信頼される消防団を目指し、なお一層のご活躍が期待されております。

われら 若手消防団員

消防団員ということ

小野市消防団 南分団 西脇部 菅生 貴史



私が在籍している小野市消防団南分団西脇部は、幅広い年齢層が在籍しており、みんな和気藹々としている中、それぞれが消防活動について高い意識を持って活動をしています。私は、一昨年に入団し今年で三年目となりますが、入団する前は、「自分に消防活動なんてできるのだろうか」「機械の操作は苦手なのにな」と不安になっていたので覚えています。そんな入団して間もない頃に、夜中に大きな事故があり、まだ外が暗い中出動をしたことがあります。とても大規模な事故で現場に着くころには既に多くの消防団員の方が活動をしていました。それぞれの分団で手際よく活動をしている中、自分は活動らしい活動をなにもすることができず、ただただその状況を見ているばかりでした。

この出動をきっかけに、「やはり消防団に入ったからには現場でも動けるスキルと知識を身につけなければいけない」と考えさせられ、消防団員としての自覚と、自身の防災に対する意識を身につける事ができました。また、多くの先輩方と共に活動することで、消防以外の部分でも交流を深めるきっかけになり、様々な面で良い経験をさせていただいています。これからも、この素晴らしい繋がりを守っていくと共に、地域の方々の安全と安心を守るべく、消防団活動に真摯に取り組む日々精進して参りたいと思います。

がんばってます、女性消防団員

姫路市初の女性消防団員となつて

姫路市姫路東消防団

中根 佳子



昨年の三月に、姫路市初の女性消防団員に任命され、早一年が過ぎました。一期生として姫路市姫路東消防団に入団し、初めて経験する事ばかりで、あつという間の一年間だったように感じます。入団のきっかけは、知り合いからの勧誘でした。それまでは、消防団の事や活動内容など全く知らなかったのが不安でしたが、今では楽しく消防団活動に参加しています。活動内容としては、男性団員と違って災害現場へ出動する事はありませんが、出初式

や消防操法大会等、各種消防団行事の司会進行など、運営のお手伝いをしています。また、地元消防分団や地域の行事にも参加しており、色々な方と知り合う機会が増え、そのおかげで、地域の防火・防災に対する意識が高まりました。今年は、応急手当指導員養成講習を受講し、市民の方々に応急手当の指導をしたいと考えています。今はまだ、知識的・技術的にも役に立っている事は少ないかもしれませんが、これからも、このような研修等に積極的に参加し、地域の安全・安心に貢献出来るよう努めていきたいと思っています。また、次の世代の女性が、消防団に入りたと思うって頂けるように、私達の活動をPRしていけたらと思っています。

地域のお知らせ

豊岡市竹野町

オシャレに冒険へ出かけよう！ 『ジオカヌーツーリング』

「ジオカヌーツーリング」とは、豊岡市竹野地域の地元団体と行政が、地域活性化を目指して生み出した観光の新しい目玉商品であり、世界ジオパークに加盟認定された山陰海岸ジオパークの中でも、地球の神秘とロマンが点在する貴重で美しい竹野海岸をカヌーに乗って巡る、お手軽な冒険ツアーです。



落ちない奇岩『はさかり岩』

山陰海岸ジオパークは、京都府、兵庫県、鳥取県にまたがる東西約一〇〇キロメートル、南北最大三〇キロメートル、面積二一八五・九平方キロメートルと大阪府よりも大きく、東京都とほぼ同じ広大なエリアを有しています。最大の特徴は、「地形・地質の博物館」と呼ばれる変化に富んだ地形や地質で、ここでは約二五〇〇万年前にさかのぼる日本海形成に関わる火成岩類や地層、日本海海面変動や地殻変動によって形成され



神話が残る『淀の洞門』

たリアス式海岸や砂丘をはじめとする多彩な海岸地形など、貴重な地形・地質遺産を数多く観察することができま

「水無月祭(住吉神社祭礼)」
日程 平成二五年七月二七日(土)
場所 住吉神社 篠山市川原
住吉神社の祭礼は、一般に「水無月祭」と呼ばれ、本宮祭に、各山車が「打込囃子」を神前で奉納する様は壮観で、農村特有の情緒豊かな民

独自の歴史や風土を土台としながらも、京文化の影響を受けてきた丹波篠山の伝統文化は、無形・有形を問わず、今もなお往時の姿を今に伝えています。
ここに紹介するお祭りはその代表的なものです。是非一度ご覧いただき、伝統文化の重み・深みを感じていただければ幸いです。
お問い合わせは、篠山市役所農産創造部商工観光課(電話 〇七九一五五二一六九〇七)まで

夏の丹波篠山は、歴史・文化の魅力たっぷり！ 「農都」丹波篠山の夏祭り

篠山市

ジオカヌーには、気軽にかけられる冒険ツアー。年齢を問わず誰でもできるお手軽さ。五感を使って地球の鼓動を感じられる。波や風の音、海鳥の鳴き声、潮の香り、陽の光、岩肌の冷たさ。ただの冒険じゃなく、オシャレを楽しむ冒険。カヌーの途中にスノーケリング・ミズクラゲと一緒に泳いだり、カラフルなウミウシを発見。などの魅力が溢れています。



夕日に向かって

四、九月の日本海は太平洋よりも穏やかで、そこにはコバルトブルーの海が広がっています。この夏、豊岡市竹野町でオシャレに冒険へ出かけませんか。

俗芸能の粋といえます。また、同神社のある福住地区は、昨年一二月国の重要伝統的建造物群保存地区(重伝建地区)に選定されました。その町並みは、周囲を緑豊かな丹波の山々に囲まれ、その山には中世の城館が点在し、山麓部の寺院とともに景観を特徴づけています。街道沿いには、一里塚や道標、常夜灯などなどの歴史的な工物が点在するほか、石積みの上に立



重伝建地区を巡行する山車



穂波の中を渡御する山車

つ土堀と土蔵の連続が、農地と山並みに調和しています。さらに、同保存地区には宿場町と農村集落の二つの歴史的景観が一つの街道に沿って連続する、全国的にも非常に貴重な町並みが形成されています。
〔祇園祭(波々伯部神社祭礼)〕
日程 平成二五年八月三日(土)〜四日(日)
場所 波々伯部神社 篠山市宮ノ前
波々伯部神社の祭礼は、篠山地方三大祭の一つとされ、「丹波の祇園さん」とも呼ばれています。周辺氏子集落の八基の山車が、宵宮には点灯して宮入りし、本宮祭には約一キロメートル離れた「大歳森神社」へ渡御します。この時、青々と穂の出かけた稲波の中を巡行する渡御の列は一見の価値があります。
また、本年は三年に一度の「おやまの神事」が行なわれます。これは同神社境内に組み立てられた「胡瓜山」と呼ばれる屋台の上で、操り人形「デコノボウ」を謡曲に合わせて奉納するものです。「デコノボウ」が文楽、人形浄瑠璃の人形の祖形と見られることなどから、中世的色彩をとどめた貴重な民俗芸能です。

「八朔祭」熊野新宮神社祭礼
日程 平成二五年八月三十一日(土)
場所 熊野新宮神社 篠山市ノ坪
七台の美しく飾られた山車が、大きな車をききませながら、ゆっくりと神社の境内に勢揃いします。熊野新宮神社の宵宮です。大勢の参拝客に見守られながら、各集落で伝統の秘法を駆使して造られた



やぐらの周りに広がる踊りの輪

「第六一回丹波篠山デカンショ祭り」
日程 平成二五年八月一五日(木)〜一六日(金)
場所 篠山城跡周辺 篠山市北新町
篠山といえば「デカンショ節」といわれるほど民謡デカンショ節のまちとして知られています。丹波篠山デカンショ祭は、このデカンショ節のリズムに合わせて踊る総踊りがメインで、丹波篠山の真夏の風物詩として多くの方々にも愛されています。
その歴史は、昭和二八年に城下町の南側を流れる篠山川河川敷で民謡コンクールや移動舞台による踊りの公演、灯ろう流しなどが行なわれたのが始まりといわれ、以来本年で六一回の歴史を積み上げてきました。現在は会場も篠山城跡三の丸広場に日本一いや世界一の木造やぐらを組んでの一大イベントとなつてい



各集落で異なる山車の「造り物」

飾り物が、山車に納められており、祭礼のみどころとなっています。もとは、収穫された野菜を神前に供えていた風習が、延宝年間(一六七三〜八一)頃から造り物に変わり、それを屋台に乗せて神社に引き入れるようになったといわれています。豊作を願う、季節の風物詩です。
夏至も過ぎ、本格的な夏がやってまいりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。
今回は四面に女性消防団員の技術研修会を取り上げております。協会では女性消防団員研修を例年実施しておりますが、今回初めて操法訓練を実施しました。研修会開催にあたり赤穂市消防団をはじめご協力いただきました関係各位に感謝申し上げます。消防力の向上を図るため、今後も様々な取り組みが推進できれ

編集後記

ニューズなどでも騒がれておりますが、暑い日々が続きますので、くれぐれも熱中症にはお気を付けください。